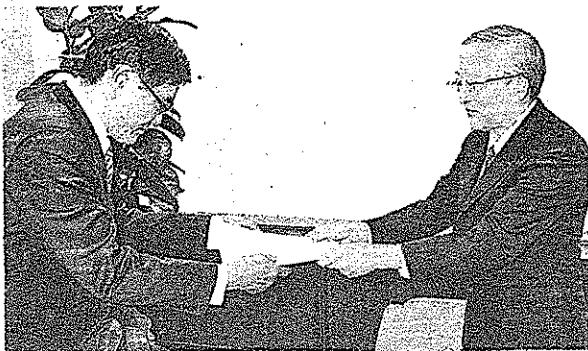


## 介護保険の月額 600円増の5900円に

勝山市運営審が答申



勝山市介護保険運営審議会の若林正三郎会長＝写真＝らが十一日、市役所を訪れ、二〇一五年度から三年を期間とした第六次老人福祉計画・介護保険事業計画（高齢者きらめきプラン）案の答申書を山岸正裕

市長＝同＝に提出した。

介護保険料の基準月額を現行より六百円増の五千九百円としている。

二年ごとの見直しを前に山岸市長が諮問。市医師会や市民らによる審議会が、昨年六月から五回の会合で内容を検討してきた。

計画案では新たな施策として、民間主体のサロンを実施して高齢者の自立支援を促すほか、片瀬町一丁目の温浴施設「健康の駅湯つたり勝山」を活用した積極的な介護予防事業の実施、

2/14

原稿用紙

認知症地域支援推進員を配置した認知症の早期対応や支援強化などを挙げている。山岸市長は「保険料アップに見合った施策を開拓していく」と述べた。二十六日開会の市議会定例会に提案される。（藤井雄次）